

## 第35回名古屋クラシックフェスティバル 公演内容

公演名	内容 (下段は過去のクラシックフェスティバル等での公演実績)
ダニール・トリフォノフ ピアノ・リサイタル	トリフォノフは、2010/11年シーズンにショパン・コンクール第3位、ルービンシュタイン・コンクール第1位、チャイコフスキー・コンクール第1位を受賞し、完璧なテクニックと類まれな感受性や深みをあわせ持つ1991年生まれの天才ピアニスト。ショパン・コンクールではマルタ・アルゲリッチとネルソン・フレイレ、さらにはクリスティアン・ツィマーマンといった偉大なピアニストから絶賛され、その後も著名な指揮者・超一流オーケストラとの共演を次々と行っています。 今回の来日では、リサイタルは名古屋が唯一の公演。 2015年(第33回)＜ピエロフラーヴェク指揮チェコ・フィル ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番＞
ラファウ・ブレハッチ ピアノ・リサイタル	2005年10月、第15回ショパン国際コンクールで優勝を果たすとともにマズルカ賞・ポロネーズ賞・コンチェルト賞・オーディエンス賞・ソナタ賞を受賞するという快挙を成し遂げた。ブレハッチは他のファイナリストたちを大きく引き離す圧倒的な1位だったため、2位は該当者なしとなった。ショパンの生誕地でもあるポーランド人としての優勝は、1975年のツィメルマン以来。 ショパン・ベートーヴェン・バッハはブレハッチが得意とし、高い評価を受けているプログラム。 2012年(第30回)＜体調不良のため来日中止＞
ロシア交響楽団	2015年7月の初来日で「チャイコフスキー第4・5・6番一挙演奏」を敢行、東京・横浜をはじめ全国で10回公演を行い、各地で完売が続出。 ロシア伝統の迫力あふれる演奏が身上。今回は、叙情的な美しい旋律を持つ曲や、激しく躍動的な楽曲を集めた「ロシア管弦楽特集」。このオーケストラの特質がよく生きるプログラム。 2015年7月 チャイコフスキー:交響曲第4番・第5番・第6番
アンドリス・ネルソンス指揮 ボストン交響楽団 ヴァイオリン:ギル・シャハム	1989年第7回名古屋クラシックフェスティバル以来28年ぶりとなるボストン交響楽団名古屋公演。 指揮のネルソンスは、2014年9月よりレヴァインの後3年間空白だったボストン交響楽団の音楽監督に就任。現在、超一流のオペラハウスやオーケストラの中で人気の高い指揮者の一人。小澤征爾が1973年から2002年まで、30年近くも音楽監督を務めたことで日本では人気の高いボストン交響楽団と、世界が期待するネルソンスとの注目の名古屋公演。 1989年(第7回)。
ハンガリー国立歌劇場 ドニゼッティ:「ランメルモールのルチア」 エディタ・グルベローヴァ主演	現代最高のソプラノ、エディタ・グルベローヴァは2016年ブラハ国立歌劇場公演では年齢を感じさせない素晴らしいパフォーマンスを行い、難曲「ノルマ」で”完璧の女王”の名に恥じない実力を見せつけた。健在ぶりを示したグルベローヴァが、今回は「ノルマ」を上回る超絶技巧が要求される「ランメルモールのルチア」で再び歌声を響かせます。 かつてカラヤンやショルティが指揮し、ドミンゴやパヴァロッティも歌ったハンガリー国立歌劇場との公演。 2016年(第34回)＜ブラハ国立歌劇場「ノルマ」エディタ・グルベローヴァ主演＞
フィリップ・ジョルダン指揮 ウィーン交響楽団	1974年生まれ、スイス出身のフィリップ・ジョルダンは、スイス・ロマン管弦楽団等の指揮者として有名なアルミン・ジョルダンの息子。現在、2009年からパリ国立オペラ座の音楽監督、2018年7月までその地位が約束されており、ウィーン交響楽団からは2014年から5年間に及ぶ首席指揮者としての契約を勝ち取っているという注目の指揮者。伝統的な”ウィーンの響き”をもつ、ウィーン随一のコンサート・オーケストラとの組合せで、最も得意とするベートーヴェンとブラームスの名曲を。 2006年(第24回)＜ファビオ・ルイジ指揮 上原彩子(ピアノ)＞
ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 ピアノ:シャルル・リシャル＝アムラン	ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団は、ポーランド最高のオーケストラでショパン国際ピアノ・コンクール創設当初から、本選でファイナリストたちのオーケストラ演奏を担当。シャルル・リシャル＝アムランは先ごろ行われた2015年ショパン国際コンクールで第2位、ソナタ賞を同時に受賞。予選時点から話題を集め、その後行われた入賞者ガラ・コンサート、リサイタルでも高い評価を得た。今回は、その際には演奏しなかったショパン:協奏曲第1番を演奏。ドヴォルザークの「新世界より」とともに、名曲コンサートの趣で贈る演奏会。 2016年1月 ショパンコンクール入賞者ガラコンサート 2016年5月アムラン(しらかわホール)